

市政を聞く 一般質問

6月定例会の一般質問は、13日、14日の両日行われ、9名の議員が市政各般にわたり、一般質問を行いました。

一般質問の原稿は、各発言議員が作成しています。

一般質問発言通告一覧表

(平成18年第3回6月小浜市議会定例会)

通告者	発言の内容
池尾 正彦	1. 児童生徒の問題行動への対応について 2. 学校改革に向けて(信頼される学校作り) 3. 特定失踪者問題への今後の取り組みについて
下中 雅之	1. 食のまちづくりと観光への取り組みについて 2. もてなしと郷土の歴史を学ぶ関係について
風呂 繁昭	1. 5年経過 食のまちづくりについて
垣本 正直	1. 改正基本計画 快適で住みよい社会基盤の形成 2. [改正]健康で生きがいな満ちた福祉社会の実現
池田 英之	1. 快速鉄道経済波及効果調査について 2. 本市の産業活力強化について 3. 団塊世代の移住施策について
三木 尚	1. 地域活性化策について 2. 教育問題について
宮崎 治宇蔵	1. 乳幼児医療費の無料化について 2. 障害者自立支援法について 3. 健診の充実など予防施策について
西本 正俊	1. 琵琶湖若狭湾快速鉄道について
富永 芳夫	1. 第4次行政改革大綱について



池尾 正彦 議員

問1 児童生徒の問題行動への対応について

答 小浜市立の小中学校の秩序維持への方策について。

答 生徒および教師への暴力行為は社会生活では許されない行為である。そのような行為があれば、警察への被害届を出す。また、

故意による学校の器物破損行為には、生徒と保護者に修理費を弁償させる。

問2 暴力行為、暴言・器物破損行為があった場合の対処方法を書面でもって、小浜市立のすべての学校の保護者に通知を出すべきである。

答 学校や社会のルールを遵守させるなど、全職員が毅然とした姿勢で生徒指導を行っていききたい。その中で、警察の協力を得る場合があることを、機会を捉えて保護者に対応する。通知

は未決定。

問2 特定失踪者問題への今後の取り組みについて

答 8月、11月に集会を計画中。



下中 雅之 議員

問1 まちかど観光案内所のパンフレットや従業員

答 市民や多くの団体の理解・協力を得ながら取り組んでいく中で積極的な市民参加をお願いしてエキ

問2 ファイルムコミッションを立ち上げていく上で、無償エキストラ制度を活用してはどうか。

答 今後とも地域ぐるみで「おもてなしの心」をもって対応していくため、関係機関や市民と共同し、分かりやすく親しみやすいパンフレットの設置や従業員の協力を頂きながら充実に取り組みたい。

開かれた議会へ

本市議会では、早くからCATVによる本会議中継を導入するなど、開かれた議会を目指し取り組んでおります。市役所五階の議会事務局で受付していただけるのは、本会議、委員会、傍聴ができます。議会では市民の皆様にとつて重要な議論がされており、どうぞお気軽にご覧ください。

ストラを募集し、地域ぐるみの連帯感を創出していきたい。

問3 現在、休館中である市立郷土歴史資料館の将来の構想は。

答 将来、小浜城天守閣を復元する際に博物館の機能も備えるように整備し、杉田玄白や梅田雲浜など小浜藩や小浜城にゆかりのある人物の顕彰に資するような展示も考えている。



風呂 繁昭 議員

問1 5年経過 食のまちづくりに

答 小浜のまちが5年経過してどう変わったか。経済的効果や雇用面での成果はどうか。小浜の産業発展は見えてこない。市民の認識や市・市民・事業者の理解と施策への協力はどうか。食にかかわる市街地の活性化方策は何か。食材から観光農林水産業の振興はどうか。食品加工から著漆器産業の振興はどうか。環境面では漁業者と林業者の連携を図っているのか。自然環境の保全

は未決定。

答 渓流型の取り組みは。小浜の食材として無農薬、有機栽培など、食のこだわりや減農薬の農業施策などの土づくりの取り組みはどうなっているのか。また、食関連の産業を小浜に立地しているのか。市民の皆様に食について広く知ってもらえる施策はどうなのか。

答 小浜市はこれまで御食国としての歴史や豊富な食材、食文化等に着眼し、食をまちづくりの中心に据えたまちづくりに取り組んできた。食育において幼児の料理教室、キッズキッチンへの市民の関心が高い。観光交流人口も年増加傾向。



垣本 正直 議員

問1 縦貫線の泉町の整備計画は。

答 住民合意を第一に鯖街道起点を象徴した賑わいのある中心市街地の創造に取り組んでいく。

問2 小浜西部地区の重伝建保存地区指定への取り組みについて。

答 保存地区指定に向けて地元住民の理解が深まっている。近く保存地区案、保存計画案を地元協議会に提示し地区の合意形成を図っていたら、重伝建指定に向け取り組みでいる。

問3 生ごみのリサイクル化対策。

答 今年10月を目途に、可燃ごみの指定袋導入基本方針の策定に向け検討している。

問4 少子化対策、未開設地域での児童クラブの開設について。

答 昼間、保護者のおられない家庭の小学校低学年児童の育成・指導に資するため、市が設置するもので、一定の人数に達すれば開設をしていきたい。

問5 保育園の統廃合、民営化。

答 今富第一・第二は今出来のだけ早く着工しモデル保育園を目指す。目標は8園程度に統合したい。



池田 英之 議員

問1 快速鉄道経済波及効果について、今回の協議会調査(平成14年)に比べて2,645人/日・kmから3,306人/日・kmと大幅に上まった要因は。

答 本市をはじめ若狭町、おおい町など嶺南地域における近年の観光入り込み客数が伸びており、このデータを加味したため数値が高くなった。

問2 本市の産業活力強化について、製造業・商業の生産性が低い、改善策は。

答 製造業では労働集約型から高付加価値型の産業構造に転換し、商業においては、商店の魅力度の向上等により、市内外からの誘客数を増やし、売上高を増やす。

問3 団塊世代の移住施策について今後の取り組み方策は。

答 食や自然等本市の特色や魅力を全面に押し出したホームページによる情報発信に向けて準備を進めている。



三木 尚 議員

問1 (地域活性化策)この秋の食育食文化の祭りで若狭路博の経験と反省をどう生かすか高校生や大学生の就職状況はどうか。行政として居住人口を増やす考えはないか。その方策は。若者が住みたくなくなるまにすため、直接全国の若者に問いかけてはどうか。食のまちづくり政策の理想及び最終目標をどこに定めているのか等について。

答 市長と議論する。

問2 (教育問題)小浜二中で暴力事件が多発しているが教員配置に因は

ないか。故意に公共建築物等を破損した場合は保護者に負担させよ。暴力を繰り返す子には少年院等警察機関と連携すべし。男女駅伝や女子ソフトボール、女子柔道など全国的に活躍したクラブが顧問の

先生の異動で極端に弱くなるのは残念。市長、教育長も傍観せずに積極的に取り組むべし。以上のような観点で議論を交わす。



宮崎 治宇蔵 議員

問1 乳幼児医療費の無料化について、本年度より小浜市を除いて県内すべての市町で入学までの医療費の無料化が実施されている。本市の対応について伺う。

答 本年度は補助率を3分の2に引き上げたが、少子化対策等の観点から小学校へ入るまでの乳幼児医療費を全額助成する方針である。

問2 障害者自立支援法について、法の施行に伴い、利用者の負担が増額され、定率一割の重い負担のため、必要なサービスを受けられなくなることが懸念されるが。

答 授産施設における将来の定率負担に抵抗感があるが国の制度継続、応益負担の流れもあり、やむを得ない。母と子の家に関して

は、回数を減らしたり、通園を止めるといふ声もあり、今後も意見交換する等、十分な対応を考えたい。

問3 予保健診施策について。

答 受診者は2,172人。



西本 正俊 議員

問1 琵琶湖若狭湾快速鉄道について。

質疑概要 さきに報告された「琵琶湖若狭湾快速鉄道経済波及効果調査」を中心に快速鉄道早期実現への取り組み等について以下の内容で質した。

- 1 調査結果の概要について
- 2 調査結果における課題とその対策について
- 3 調査結果を受けて今後の行動計画について
- 4 駅前周辺のまちづくりにい
- 5 経済波及効果疑問記事につ

いて
6 快速鉄道の愛称と株主を募ることについて

7 20万人署名運動について

8 福井県、嶺南広域行政組合、滋賀県、高島市の意識と位置づけについて

9 福井県知事、福井県議会、滋賀県知事、滋賀県議会への働きかけについて



富永 芳夫 議員

問1 市の委託契約のうち、随意契約の割合は。

答 一般会計では、委託契約件数で600件、金額で13億4,000万円余りとなる。そのうち随意契約は498件(83%)金額で9億5,300万円余り(71.1%)となる。

問2 随意契約は競争入札に比べれば、不透明であり、又一般的にコスト面でも劣る。少しでも入札に移行する努力をすべきだと思

答

契約の基本は入札であると考えている。公平性・透明性・経費の削減等の面から、これまで以上に審査を厳格に行い、安易に随意契約を行うことなく、公平・公正な執行を心がけていく。

問3

随意契約の見直しがり易いように、随意契約のガイドラインを策定してみたい。

答

公平性・透明性・説明責任の観点から、策定の方角で検討したい。

◆ご意見・ご要望をお寄せください。

庁内LANの稼働により、皆様の市議会に対するご意見・ご質問・ご要望等を議会事務局宛てのメールでお受けすることができました。メールアドレスは下記のとおりです。
gikai-jimu@ht.city.obama.fukui.jp

◆ホームページで会議録を掲載。

小浜市のホームページで、平成13年9月定例会からの会議録をご覧になれます。
URLは <http://www.city.obama.fukui.jp>
メニューの **議会・会議録** ボタンから。



民生文教常任委員会

所管事務調査状況報告

民生文教常任委員会は、前回の3月定例会において閉会中の所管事務調査(小浜小学校の建設計画および小学校の校区統廃合について)を申し出、4月5月にかけて、計3回の委員会を開催いたしました。(うち協議会1回を含む)

その中では、教育長をはじめとする教育委員との意見交換、教育委員会の担当職員から説明や意見交換を行うなど、本市の小中学校の教育方針を担う教育委員会を中心に調査を行いました。

特に今後の小学校のあり方について議論の中心となりましたが、財政面の問題など調査内容が広範に及ぶことから、当初予定した期間内においてこの調査が終了しなかつたため、引き続き6月以降も調査を継続することになりました。

小学校の問題は、教育部門だけでなく、財政面や市政への影響も大きいことから、これらを踏まえ調査を継続することとなりました。



教育委員との意見交換会